

*1: 止めねじの頭の形を六角穴付きからヘキサロピュラ穴付きに変更しました。

● 材質・仕上げ



	LDM-EC
レバー部	亜鉛ダイカスト、静電塗装(各色)
偏心カム	SCM435、焼入れ(硬度: 50 - 55HRC)
ねじ部	SUM22L、四三酸化鉄皮膜(黒)
止めねじ	スチール、四三酸化鉄皮膜(黒)
スプリング	ステンレス鋼線またはSWPB

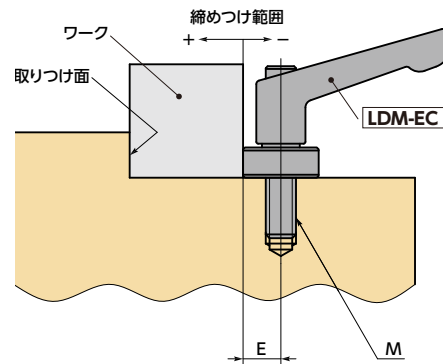
品番	M(並目)		Lm	R	H	H'	h	D	d	e	t	歯数	許容締めつけトルク(N・m)	質量(g)
	ねじの呼び	ピッチ												
LDM-6-EC	M6	1	15.5	45	38.5	42	29	13	20	1	8	18	6	54
LDM-8-EC	M8	1.25	18.5	63	51.5	55.5	37.5	17.5	30	1.5	12	24	17	143
LDM-10-EC	M10	1.5	18	78	61	65	43	21	35	2	14	26	20	229

単位: mm

● 取り付け寸法

単位: mm

品番	E	M	調整範囲 min. / max.
LDM-6-EC	9.5 ^{+0.3} ₀	M6	-0.5 / 1.5
LDM-8-EC	14.2 ^{+0.3} ₀	M8	-0.7 / 2.3
LDM-10-EC	16.5 ^{+0.3} ₀	M10	-1 / 3



● 品番指定 ※価格・納期はNBKウェブサイトをご覧ください。

LDM-8-EC-BK

1

2

● 取り付け方法

- ① 偏心カムの座面が軽くあたるまでねじ穴に **LDM-EC** をねじ込んでください **図1**。
- ② 偏心マークが **図2** の位置になるように、レバーをゆるめてください。このとき、レバーを引き上げれば、偏心カムに対してレバーがフリーになり、レバーの位置を自由に変更することができます。
- ③ レバーをさらにゆるめて、偏心マークが **図3** の位置になるようにしてください。
- ④ 偏心マークが **図3** の位置にある状態で、固定したいワークを偏心カムと取り付け面の間に入れてください。
- ⑤ レバーを右回転に締めつけると、偏心カムがワークを取り付け面に押しつけてワークを固定します **図4**。
- ⑥ 最後に、レバーを邪魔にならない位置に変更してください **図5**。

図1

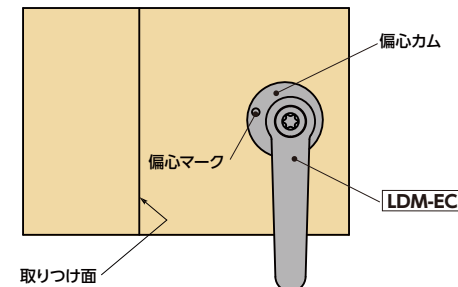


図2

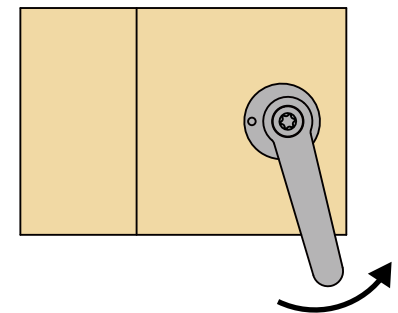


図3

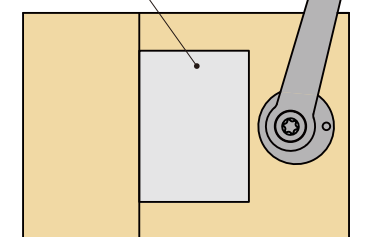


図4

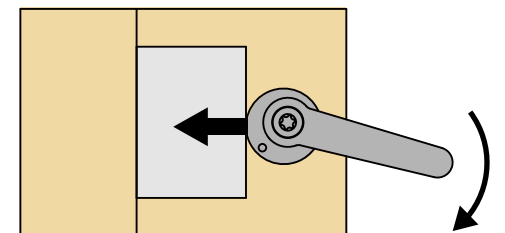
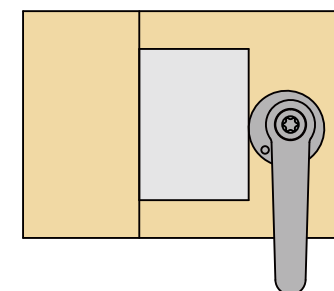


図5



クリーン洗浄・クリーン梱包	ねじ組み合わせ	ねじカット	ゆるみ止め	レーザー刻印
対応不可	対応不可	対応不可	対応不可	対応可・別料金